

# ユーザーマニュアル

Innovator ID160F&ID160F-E

## ■ Safety Precautions

- ◆ This manual uses the following symbols to ensure that the XP-PEN Tablet is used correctly and safely. Be sure to read and observe the Safety Precautions.



- ◆ **Do not use this product in a control system area that requires a high degree of safety and reliability.**

- ◆ In such a system, this product could negatively affect other electronic devices and could malfunction due to the effect of those devices.



- ◆ **Turn the power off in areas where use of electronic devices is prohibited.**

- ◆ Turn the power off your tablet when onboard an aircraft or in any other location where use of electronic devices is prohibited, otherwise it may negatively affect other electronic devices in the area.

- ◆ Unplug the USB connector from this product and turn the power off.

- ◆ **Keep the product away from infants and young children.**



- ◆ Accessories to this gadget may present a choking hazard to small children. Keep all accessories away from infants and young children.



## ◆ CAUTION

- ◆ **Do not place this product on unstable surfaces.**

- ◆ Avoid placing this product on unstable, tilted surfaces or any locations exposed to excessive vibrations. This may cause the tablet to fall or impact surfaces which can result in damage and/or malfunction to the tablet.

- ◆ **Do not place heavy objects on top of this product.**

- ◆ Do not place heavy objects on the product. Do not step on, or place your body weight on this product as this may cause damage.



- ◆ **Avoid extreme high or low-temperature exposure to the XP-Pen tablet.**

- ◆ Do not store this product in areas that drop below 5°C or above 40°C. Avoid locations with excessive temperature fluctuations. This may result in damage to the product and its components.



- ◆ **Do not disassemble**

- ◆ Do not disassemble or modify this product. Doing so may expose you to heat, fire, electric shock and injury. Disassembling the product will void your warranty.



- ◆ **Do not use alcohol for cleaning**

- ◆ Never use alcohol, thinner, benzene or other mineral solvents that may discolor and cause deterioration to the product.



- ◆ **Do not expose to water**

- ◆ Be cautious of water and all liquids that may be near the tablet. Exposure to water or liquid could damage the product.



## ◆ CAUTION



- ◆ **Avoid placing metallic objects and especially magnetic objects on the tablet.**

- ◆ Placing metallic and/or magnetic objects on this product during operation may cause malfunction or permanent damage.



- ◆ **Do not strike the pen against hard objects.**

- ◆ Striking the pen against hard objects can cause damage to the pen.

- ◆ **Avoid gripping the pen too tightly, and DO NOT use excessive weight/pressure on the Express Key button and pen.**



- ◆ The stylus pen is a high-precision instrument. Avoid pressing too tightly on the Express Key button, and keep any objects from covering the pen to avoid potential damage. Keep the pen away from areas of high dust, contaminants, or any particulate matter that can effect or damage the pen.

## ◆ Limitation of Liability

- XP-Pen shall in no event be liable for damages resulting from fires or earthquakes, including those caused by third parties and those arising from user misuse, abuse or neglect.
- XP- Pen shall in no event be liable for incidental damages- including but not limited to loss of business income, interruption of business activities, corruption or loss of data – that arise from use or failure to use this product correctly.
- XP- Pen shall in no event be liable for damage resulting from uses not documented in this manual.
- XP- Pen shall in no event be liable for damages or malfunction arising from the connection to other devices or use of third party software.

# 目次

## I. 製品概要

各部の名称

## II. 接続

## III. ドライバのインストール

Windows

Mac

## IV. ドライバ設定 UI

Windows Mac

## V. ドライバのアンインストール

Windows

Mac

## VI. FAQ

XP-Pen 製品をお買い上げいただきありがとうございます。本マニュアルについては、英語、ロシア語、日本語、ドイツ語、韓国語、中国語、イタリア語、スペイン語、フランス語版が提供されています。ご希望の言語がサポートされていない場合もございますので、ご容赦ください。

## { I. 製品概要 }

### 各部の名称

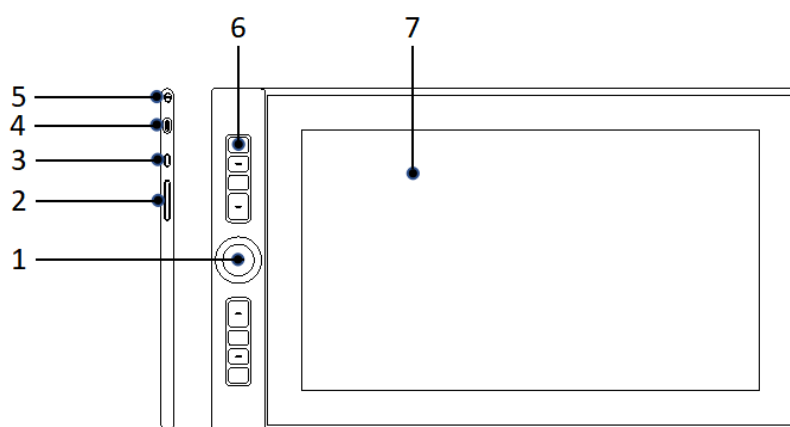


図 1-1: 各部の名称

1. ダブルホイール
2. 輝度調整「+/-」
3. 電源キー
4. USB ポート
5. ストラップホール
6. エクスプレスキー
7. 作業エリア

## { II. 接続 }

3 in 1 HDMI ケーブルと黒色の USB-A ケーブルをお使いのパソコンに接続し、赤色の USB-A ケーブルをお使いのパソコンの USB ポートまたはコンセントに接続します。その後、Type-C ケーブルを液晶ペンタブレットに接続します。

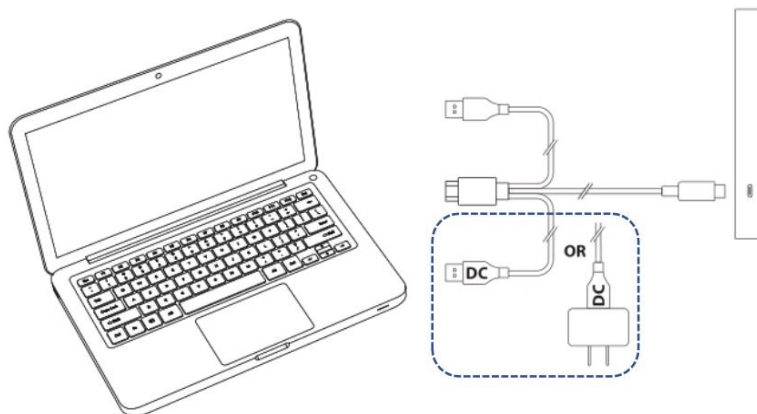


図 2-1

注:

- a. 液晶ペンタブレットの接続には、USB type-C to type-C ケーブルを使用しないでください。
- b. デスクトップパソコンをご使用の場合には、液晶ペンタブレットの HDMI ケーブルを一般のモニターと同じビデオカードに接続してください。

## { III. ドライバのインストール }

### 対応 OS

Windows 10、8 または 7

Mac OS X 10.10 以降

1. 液晶ペンタブレットをお使いのパソコンに接続します。
2. XP-Pen の公式サイト (<https://www.xp-pen.jp/>) にログインし、最新版のドライバをダウンロードします。
3. ドライバをダウンロードしたら、アンチウィルスソフトを一時的に無効にして、ドライバの zip ファイルを解凍し、ファイル内のフォルダを開きます。Windows をお使いの場合には「.exe」ファイルを、Mac をお使いの場合には「.dmg」または「.pkg」ファイルを実行してください。その後、マウスで「PenTablet」フォルダを「Applications」フォルダに移動させると (下図参照)、インストールが完了します。

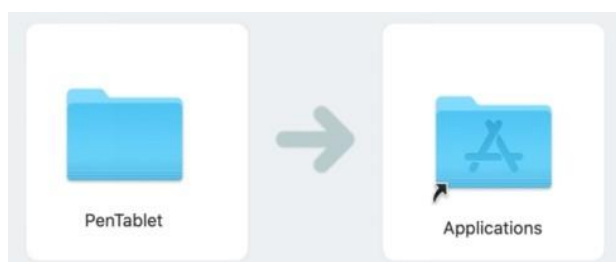


図 3-1 インストールドライバの移動

注:

Mojave (10.14) システムをご使用の場合、このボタンをクリックして液晶ペンタブレットをセットアップし、再起動してください。

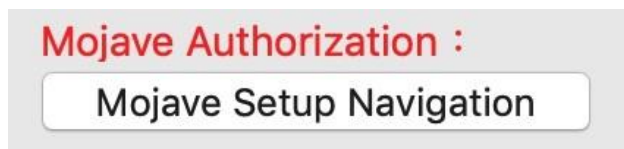


図 3-2: Mojave セットアップナビゲーション

4. 液晶ペンタブレット上でドライバインターフェースを開き、適切な筆圧への調整およびテストを行ってください。

5. Windows をご使用の場合には、オペレーティングシステムの「コントロールパネル>ディスプレイ設定」画面を選択し、フォント、アプリケーションアイコンおよびその他の項目のサイズを 100% に設定します。

Mac をご使用の場合には、オペレーティングシステムの「システム環境設定>ディスプレイ」画面を選択し、ディスプレイ画面で解像度を「デフォルト値」に設定します。

## { IV. ドライバ設定用 UI }

### Windows ドライバ UI

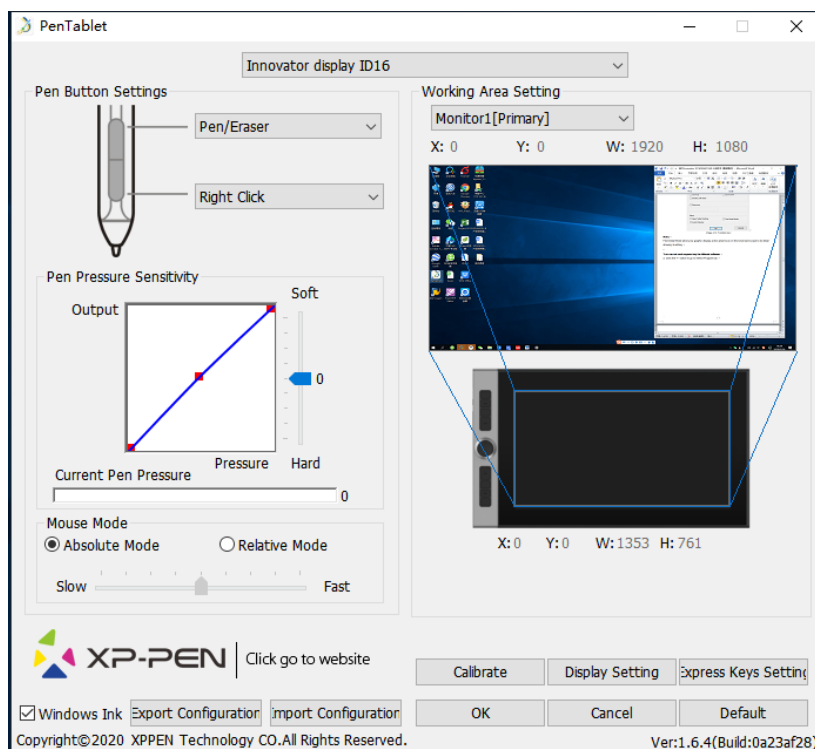


図 4-1: UI

## 1.1. ペン機能の設定

ここでスタイラスペンのバレルボタンの機能をカスタマイズできます。「ファンクションキー」オプションを使用して、カスタムキーストロークをプログラムします。

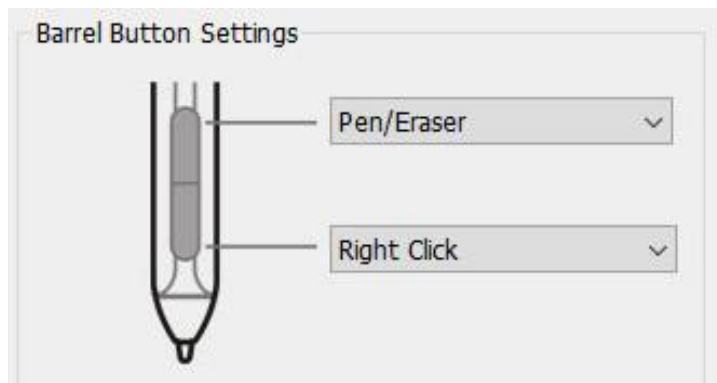


図 4-2: ペン機能の設定

注:

ペン / 消しゴムの切り替え

液晶ペンタブレットの有効領域で、割り当てられたバレルボタンを押して、対応できる描画ソフト上のペンモードと消しゴムモードを切り替えます。現在のモードがお使いのパソコンの画面に表示されます。

## 1.2. クリック感度と現在のペンの筆圧

ここでは、ペンの筆圧感度を「出力」または「筆圧」で調整できます。

[現在のペンの筆圧] は、現在液晶ペンタブレットにかかっている筆圧を示し、ペンの筆圧をテストできます。

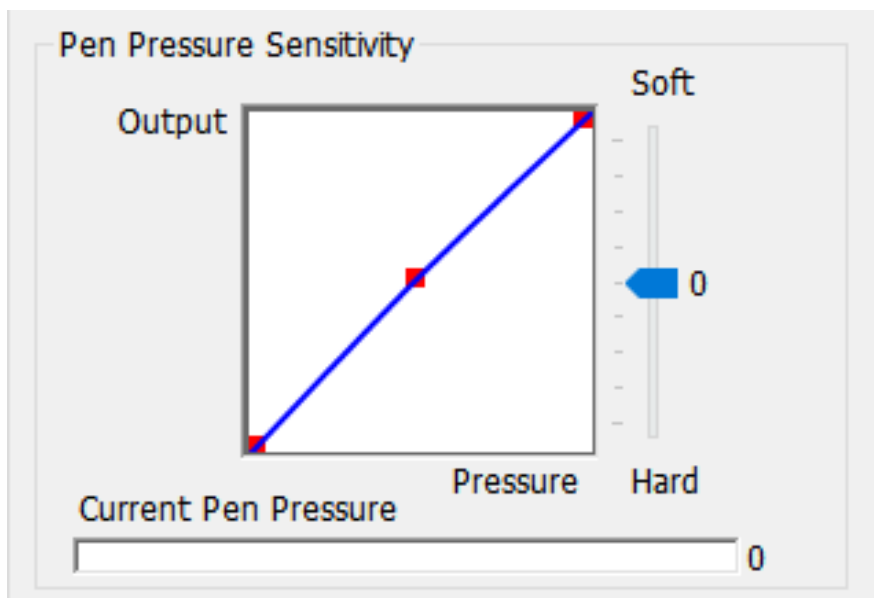


図 4-3: クリック感度と現在のペンの筆圧



### 1.3. マウスモード

**絶対(ペン)モード:** 標準の液晶ペンタブレットモード; 液晶ペンタブレットを基準としたペンの絶対位置を利用する方法です。液晶ペンタブレットの有効領域上のペンの座標をそのまま画面に反映させます。

**相対(マウス)モード:** マウスモード; 液晶ペンタブレット上でペンがどれだけ移動したかを利用する方法です。ペン先を認識した位置からの移動分だけポインタを移動させます。

**注:**

Innovator ID160F&ID160F-E は液晶ペンタブレットのため、絶対モードに設定して、スタイラスペンとカーソルのオフセットを回避してください。

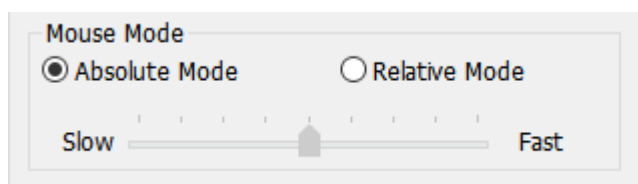


図 4-4: マウスモード

### 1.4. マッピング

液晶ペンタブレットは、シングルまたはデュアルモニターで使用するよう設定できます。基本的に、「モニタ 1」または「モニタ 2」に設定します。

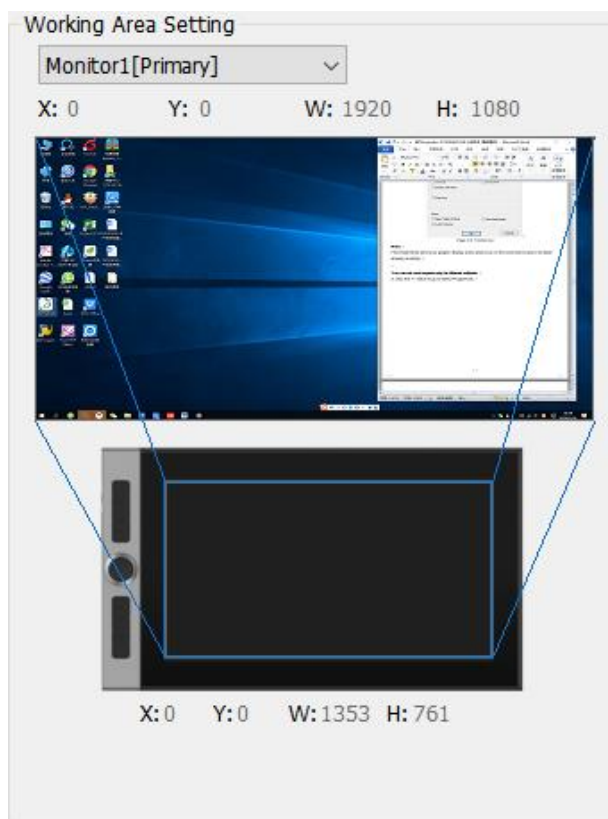


図 4-5: マッピング

## 1.5. Windows ink

Windows Ink の機能はここでオン/オフを切り替えられます。これを有効にすると、Windows Ink / Windows Ink を使用して実行されるアプリケーションに対応します。

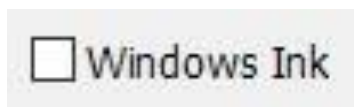


図 4-6. Windows Ink

## 1.6. プロファイルのインポートとエクスポート

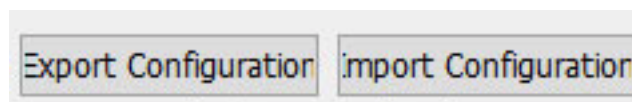


図 4-7: エクスポートとインポート

バレルボタンとエクスプレスキーの設定を保存 / ロードするには、プロファイルのインポート & エクスポート機能を使用します。

### 注:

バレルボタンとエクスプレスキーの設定が完了したら、[OK] ボタンをクリックして、液晶ペンタブレット設定メニューを保存して終了します。液晶ペンタブレット設定を再び開き、[環境設定のエクスポート] をクリックします。

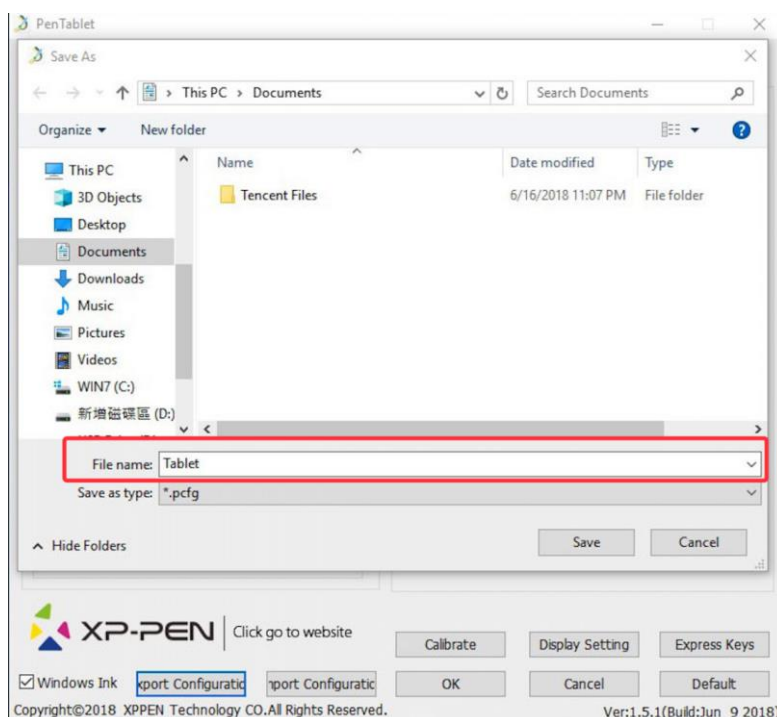


図 4-8: プロファイルのエクスポート

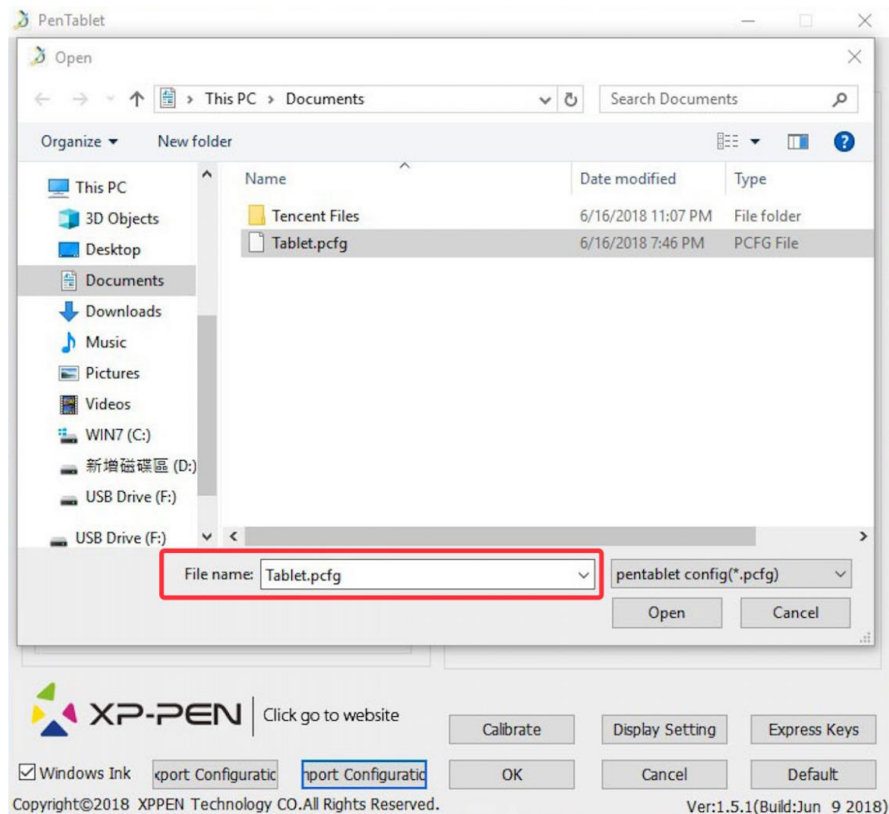


図 4-9: プロファイルのインポート

## 1.7. キャリブレーション

[キャリブレーション] タブでは、液晶ペンタブレットの校正を設定できます。

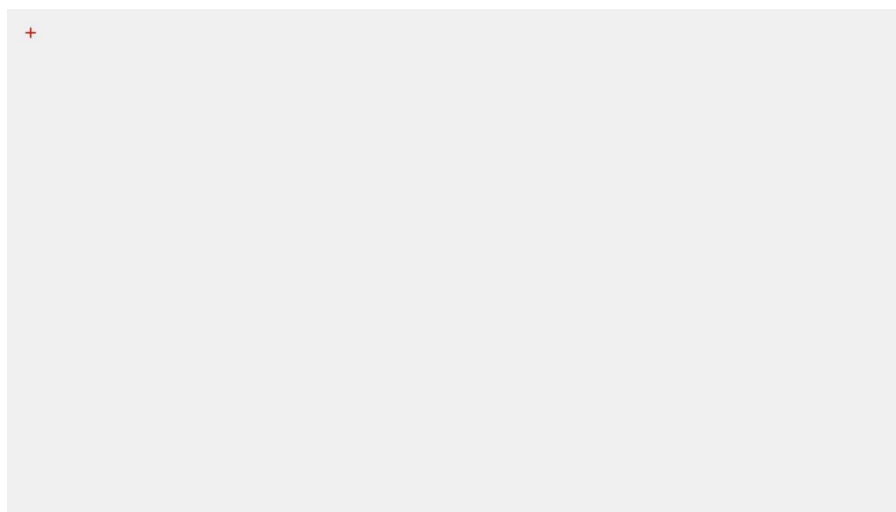


図 4-10: キャリブレーション

## 1.8. ディスプレイ設定

- a. 色温度: 液晶ペンタブレットの色バランスの調整に使用します。
- b. ユーザー: 輝度とアスペクト比もここで調整できます。
- c. 回転: このタブを使って、液晶ペンタブレット上の表示を回転することができます。

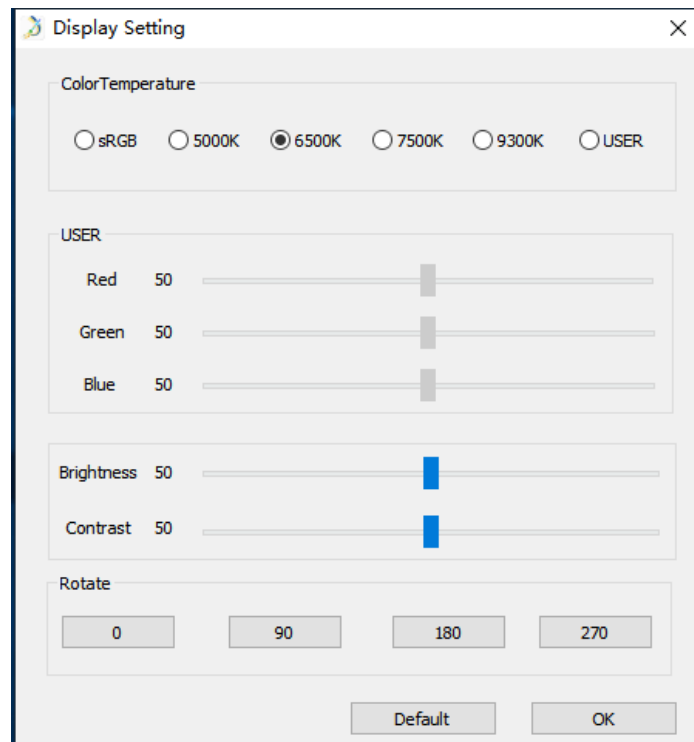


図 4-11: ディスプレイ設定

注：

- a. 回転機能を設定するときは、液晶ペンタブレットも回転させます。
- b. 回転機能を設定する場合、まず液晶ペンタブレットの表示画面の拡張を設定します。

## 1.9. エクスプレスキーの設定

注：

- a. 液晶ペンタブレットのエクスプレスキーの設定は、US キーボード仕様になっています。他言語のキーボード設定では正常に機能しないことがあります。
- b. 液晶ペンタブレットのエクスプレスキーのデフォルト設定は Photoshop キーボードショートカットを標準として設定されています。他のソフトウェアでも効率的に機能するよう、キーをカスタマイズすることができます。
- c. ダイアル式ホイールを切り替えるには、スイッチ機能から 1 つのエクスプレスキーを設定する必要があります。

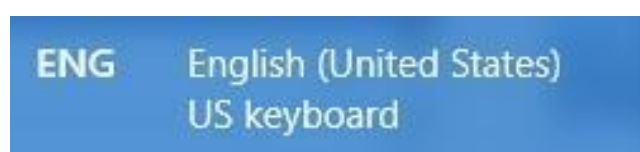


図 4-12: キーボード

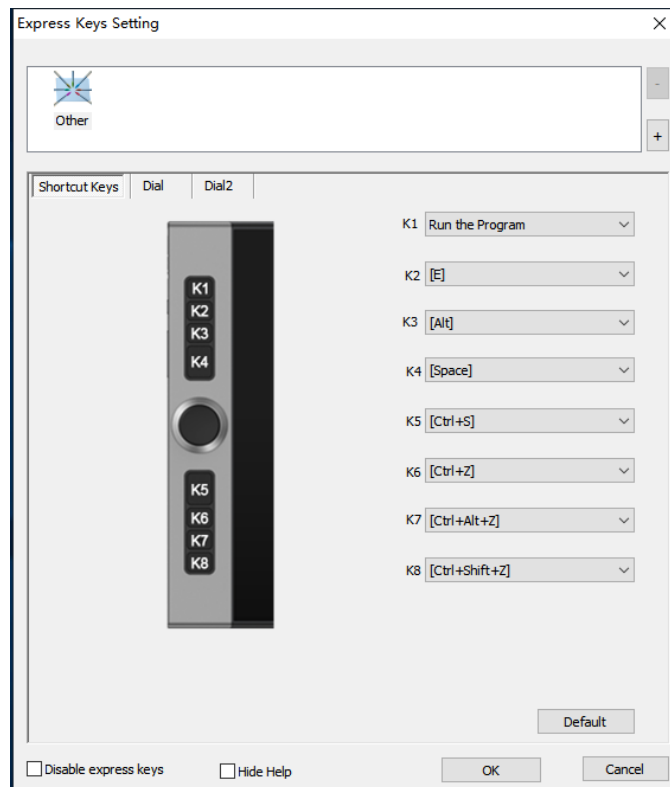


図 4-13: キーの設定

液晶ペンタブレットのエクスプレスキー機能を編集できます。「定義」オプションを使用して、カスタムキーストロークを設定します。

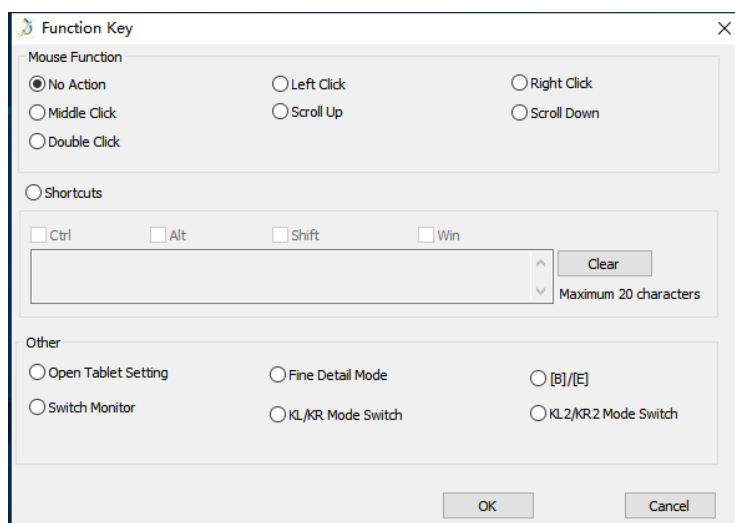


図 4-14: ファンクションキー

**注:**

詳細モードを使用すれば、液晶ペンタブレットの有効領域の細かいエリアに焦点を当てて詳細な描画と編集を行うことができます。

**ソフトウェアごとに各エクスプレスキーを設定できます。**

- a. 「+」 ボタンをクリックして、[プログラムの選択] タブに移動します。

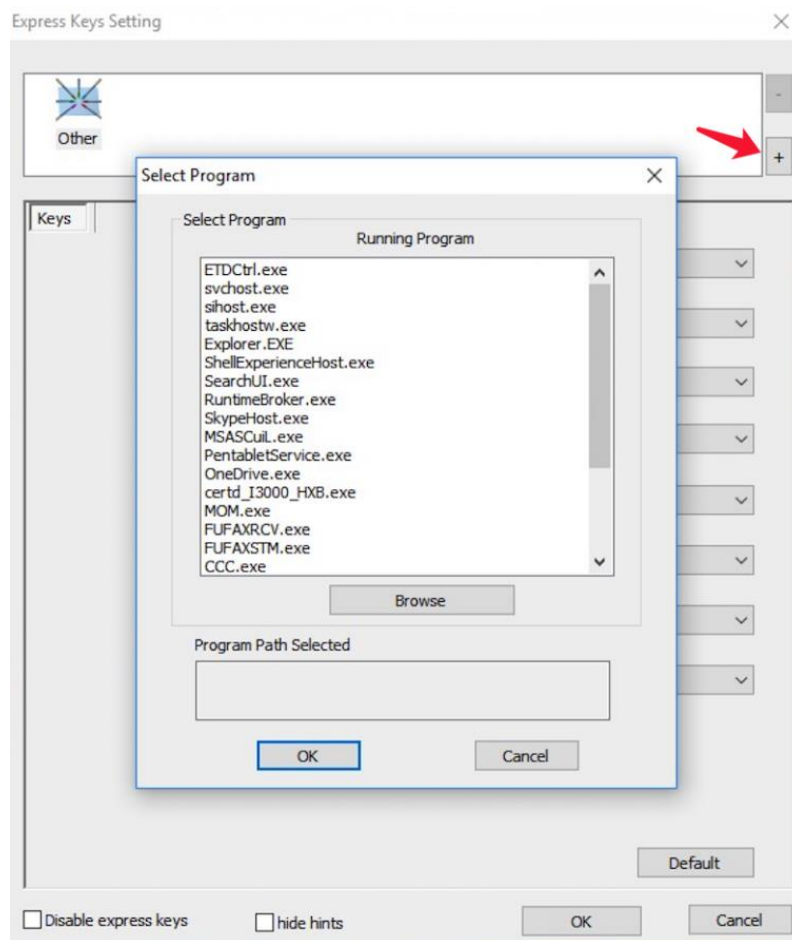


図 4-15: プログラムの選択

b. [デフォルト] を選択します。または[ファイルを開く] ボタンをクリックしてソフトウェアを選択します。

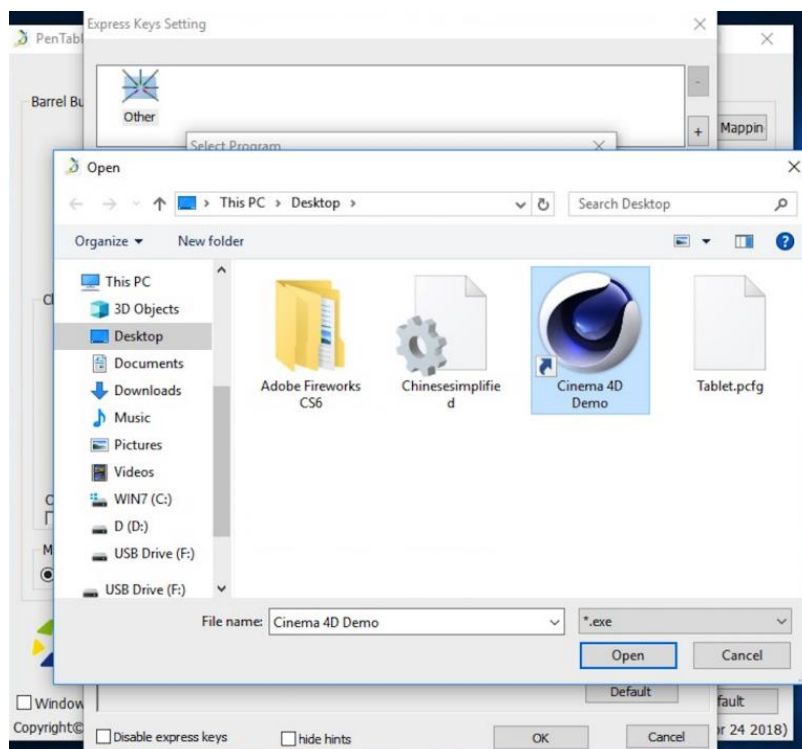


図 4-16: プログラムの選択

- c. エクスプレスキーの設定タブに戻り、ソフトウェアのアイコンをクリックして選択し、エクスプレスキーをカスタマイズします。終了したら、[OK] ボタンをクリックし、液晶ペンタブレット設定メニューを終了します。

**ソフトウェア別にそれぞれのダイヤル式ホイールを設定することができます。**

- a. ソフトウェアアイコンをクリックしてから、[ダイヤル式ホイール] または [ダイヤル式ホイール 2] タブに移動します。

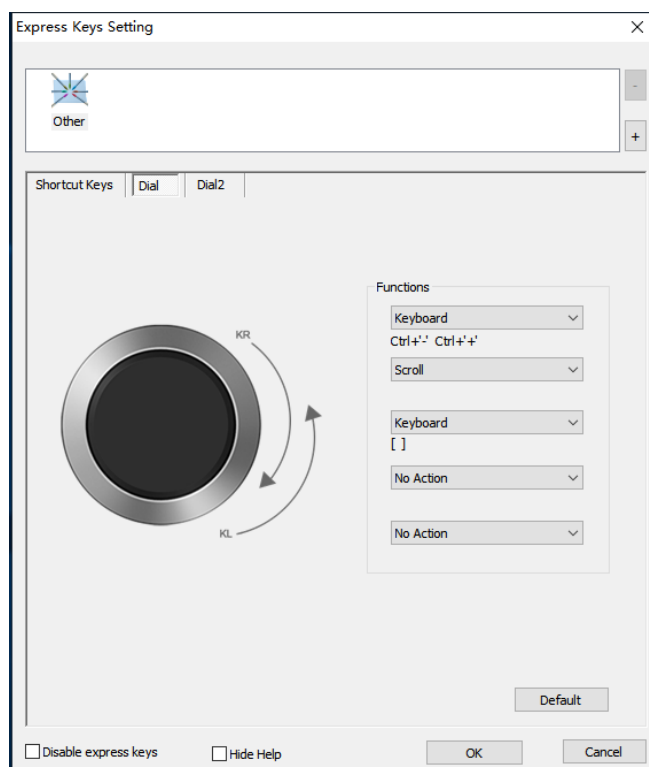


図 4-17: ダイヤル式ホイール

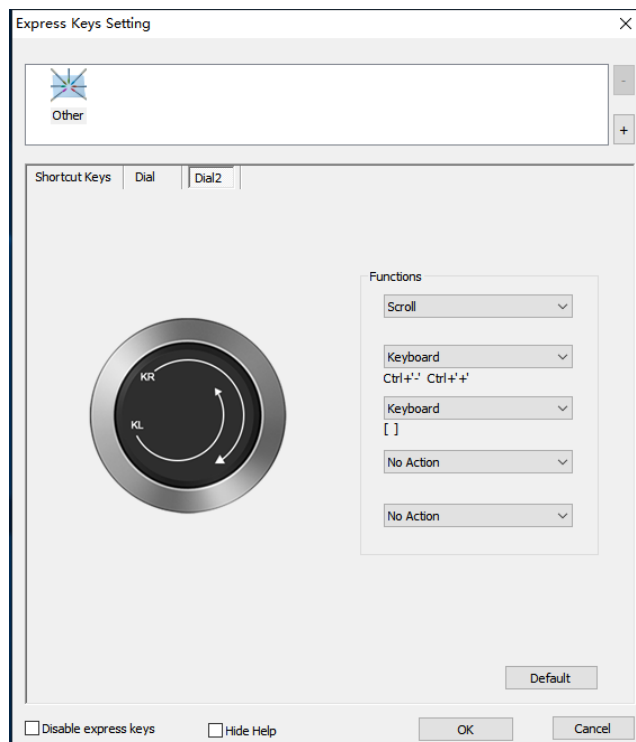


図 4-18: ダイヤル式ホイール 2

- b. ダイヤル式ホイールの各タブ内で「ファンクション設定」を行います。
- c. 設定タブで、例えば Ctrl+ や Ctrl- 等、「KL」と「KR」で別のエクスプレス機能を設定できます。

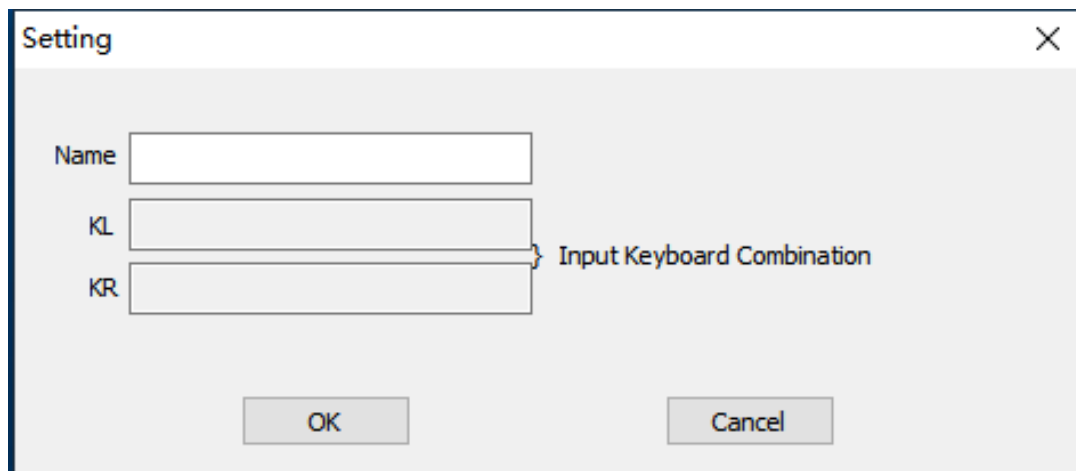


図 4-19: 設定

### 1.10. デフォルト

デフォルトボタンをクリックすると、初期設定に戻すことができます。

### 1.11. XP-Pen ロゴ

ロゴをクリックすると、公式サイトをご覧ください。



図 4-20. XP-Pen ロゴ

## Mac ドライバ UI

液晶ペンタブレットのドライバ設定画面を呼び出すには、[検索] - [アプリケーション] - [ペンタブレット設定] を選択してください。

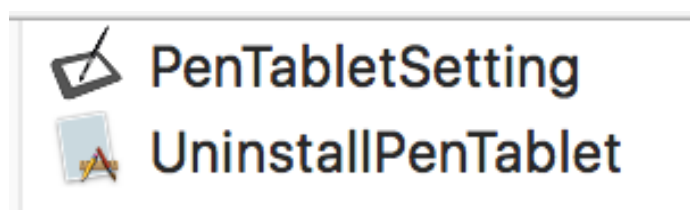


図 4-21: ドライバ設定画面



## 1.1. ペン

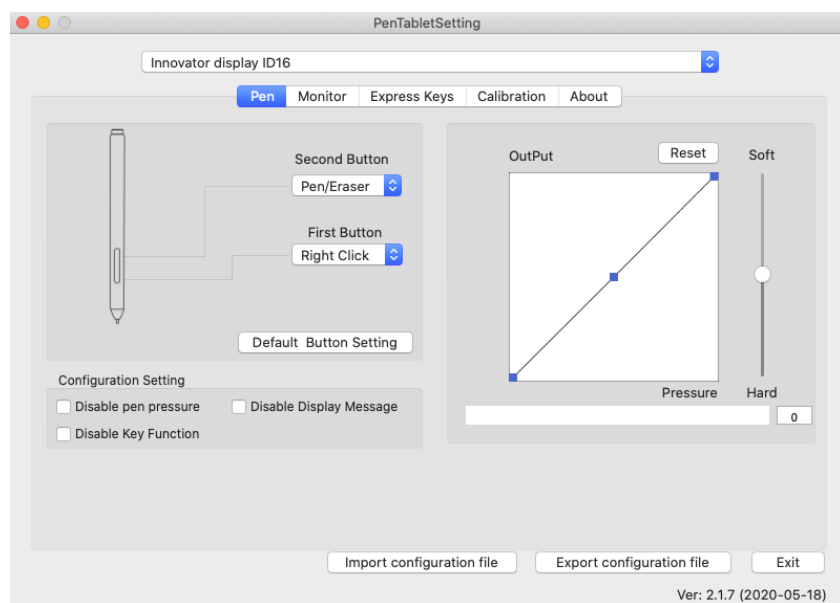


図 4-22: Mac UI

- a. このタブでは、スタイラスペンのバレルボタンの機能をカスタマイズしたり、筆圧の感度を調整したり、筆圧をテストすることができます。
- b. 「ボタンのデフォルトを設定する」をクリックするとメーカー設定に戻ります。

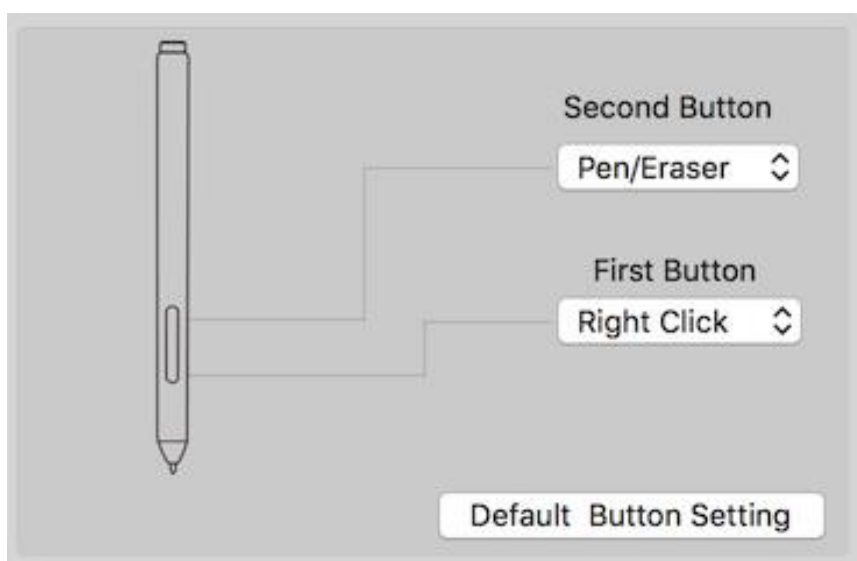


図 4-23: ペン

### 注:

#### ペン / 消しゴムの切り替え

液晶ペンタブレットの有効領域で、割り当てられたバレルボタンを押して、対応描画ソフト上のペンモードと消しゴムモードを切り替えます。現在のモードがお使いのモニターに短時間表示されます。

- c. 筆圧を無効化: 「筆圧を無効化」ボックスにチェックを入れると、ペンの筆圧が無効になります。
- d. キーを無効化: このボックスにチェックを入れると、エクスプレスキーの機能が無効になります。
- e. ディスプレイメッセージを無効化: このボックスにチェックを入れていずれかのエクスプレスキーを押すと、メッセージが画面下にポップアップ表示されなくなります。

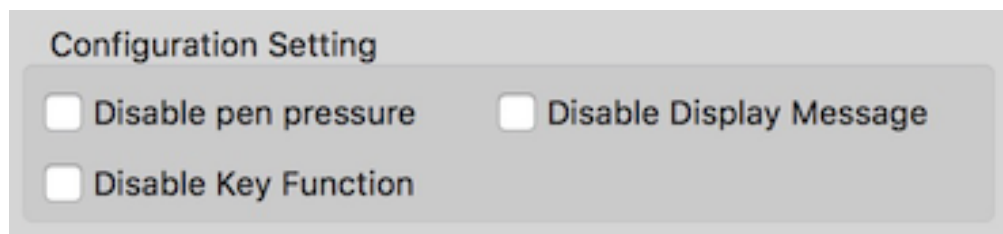


図 4-24: 環境設定

- f. 筆圧ここでは、ペンの筆圧感度を「出力」または「筆圧」で調整できます。  
液晶ペンタブレットにかかる現在の筆圧レベルを表示し、筆圧をテストすることができます。

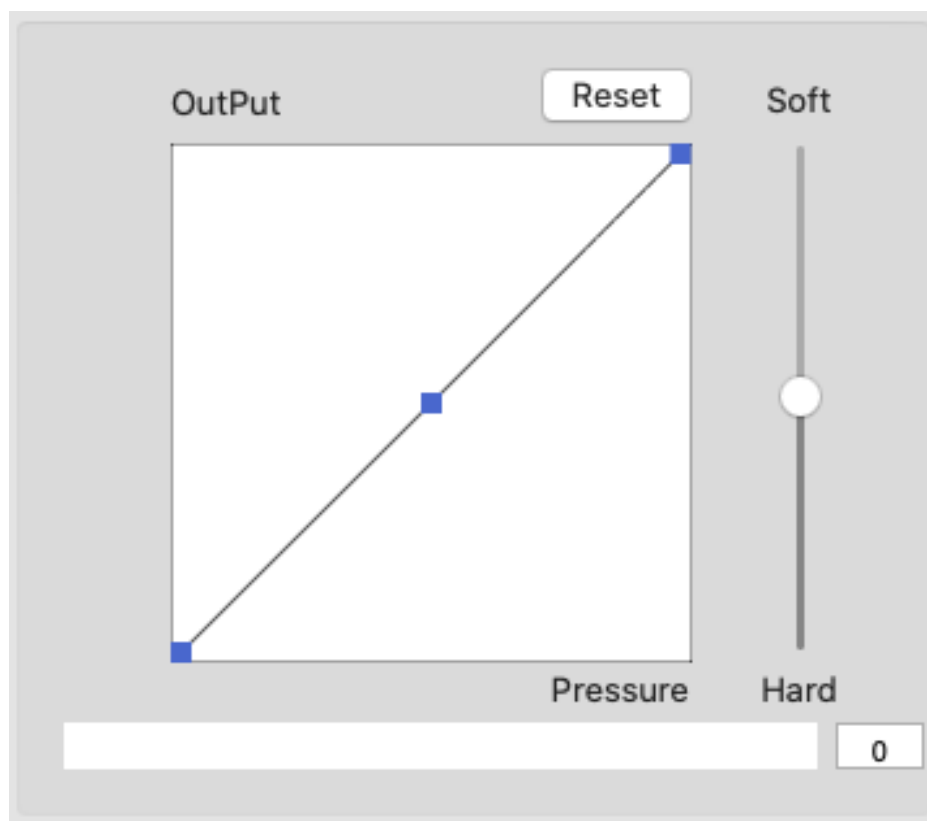


図 4-25: 筆圧

- g. プロファイルのインポート & エクスポート: バレルボタンとエクスプレスキーの設定を保存 / ロードするには、プロファイルのインポート & エクスポート機能を使用します。



図 4-26: プロファイルのインポートとエクスポート

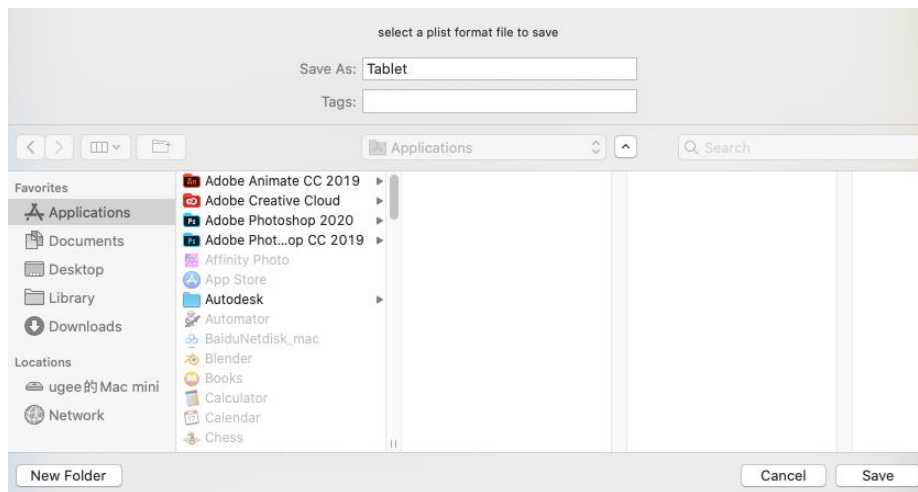


図 4-27: 環境設定ファイルのエクスポート

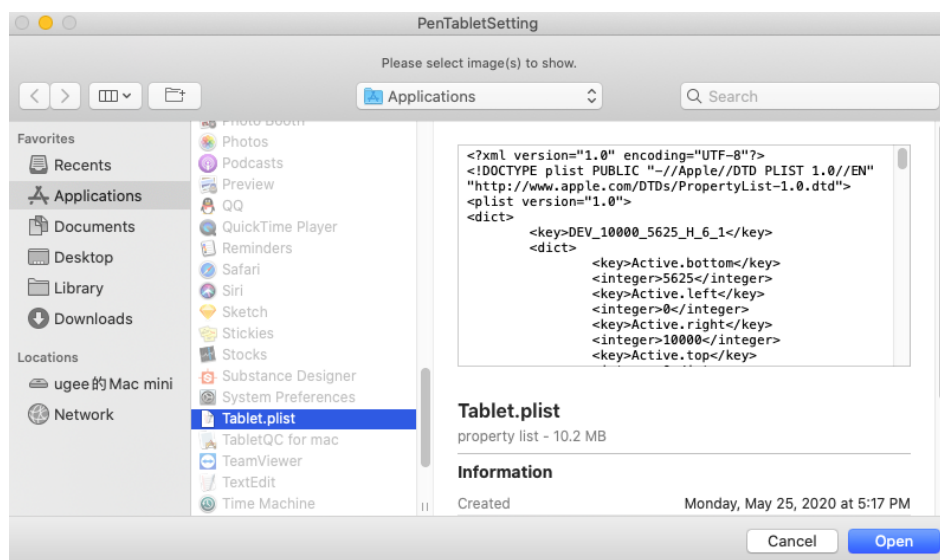


図 4-28: 環境設定ファイルのインポート

## 1.2. モニター

「モニター」タブを使って、液晶ペンタブレット上でのメインモニター (モニター1) または 液晶ペンタブレット (モニター2) の使用を設定できます。

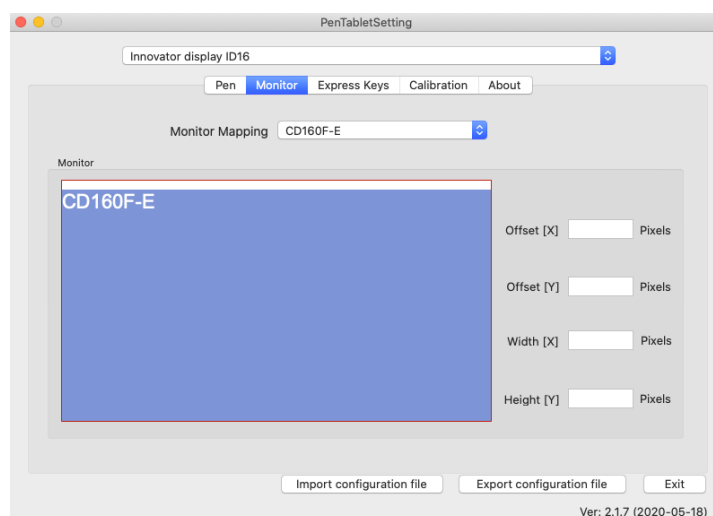


図 4-29: モニター

### 1.3. エクスプレスキー

注:

- 液晶ペンタブレットのエクスプレスキーの設定は、US キーボード仕様になっています。他言語のキーボード設定では正常に機能しない事があります。
- 液晶ペンタブレットのエクスプレスキーのデフォルト設定は Photoshop キーボードショートカットを標準として設定されています。他のソフトウェアでも効率的に機能するように、キーをカスタマイズすることができます。
- ダイヤル式ホイールを切り替えるには、スイッチ機能から 1 つのエクスプレスキー設定する必要があります。

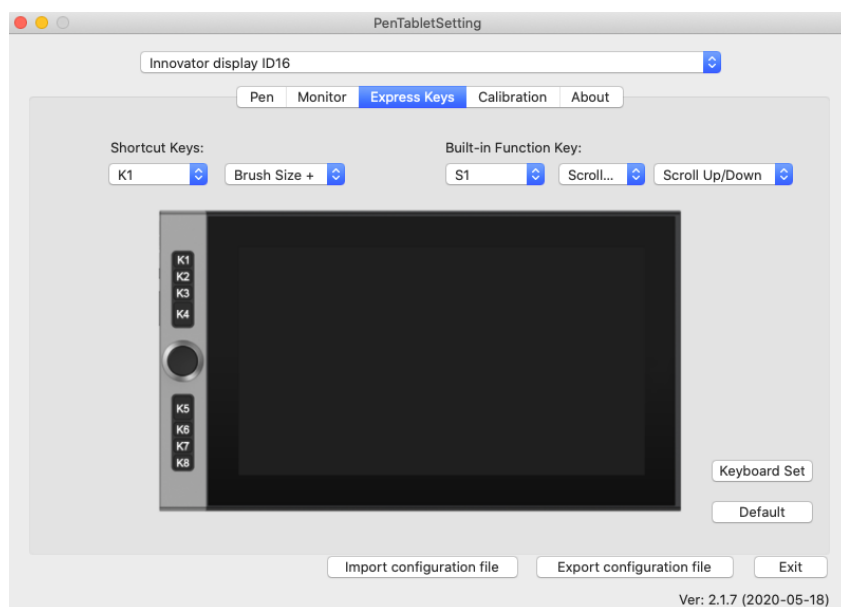


図 4-30: エクスプレスキー

[エクスプレスキー] タブでは、液晶ペンタブレットのエクスプレスキーのお気に入り機能を選択することができます。「ユーザー定義をリセットする」をクリックして、カスタムキーを設定します。

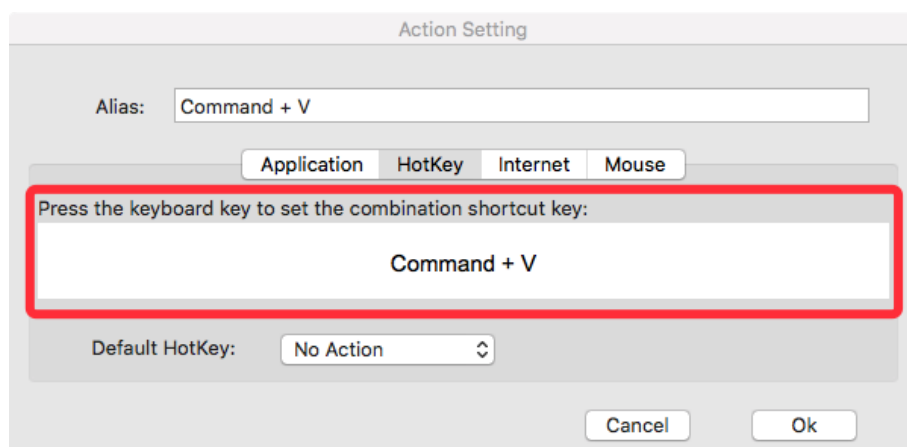


図 4-31: アクションの設定

ソフトウェアごとに各エクスプレスキーを設定できます。

a. 「+」 ボタンをクリックして、[プログラムの選択] タブに移動します。

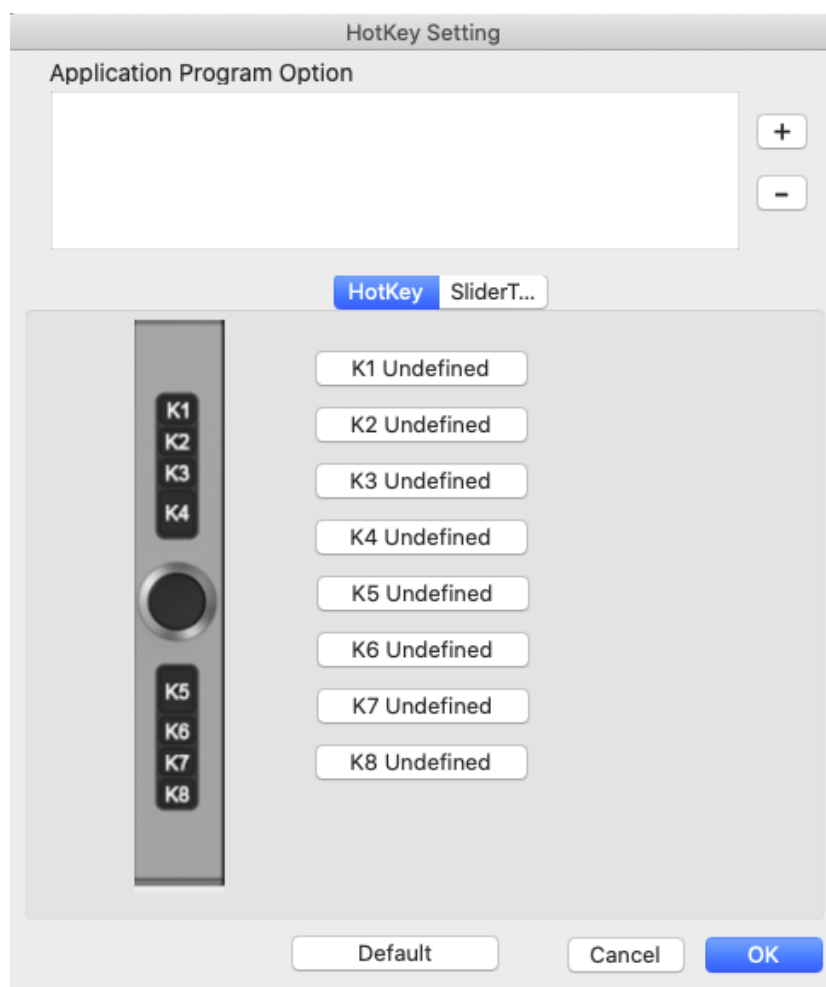


図 4-32: プログラムの選択

b. 適用するソフトウェアの選択

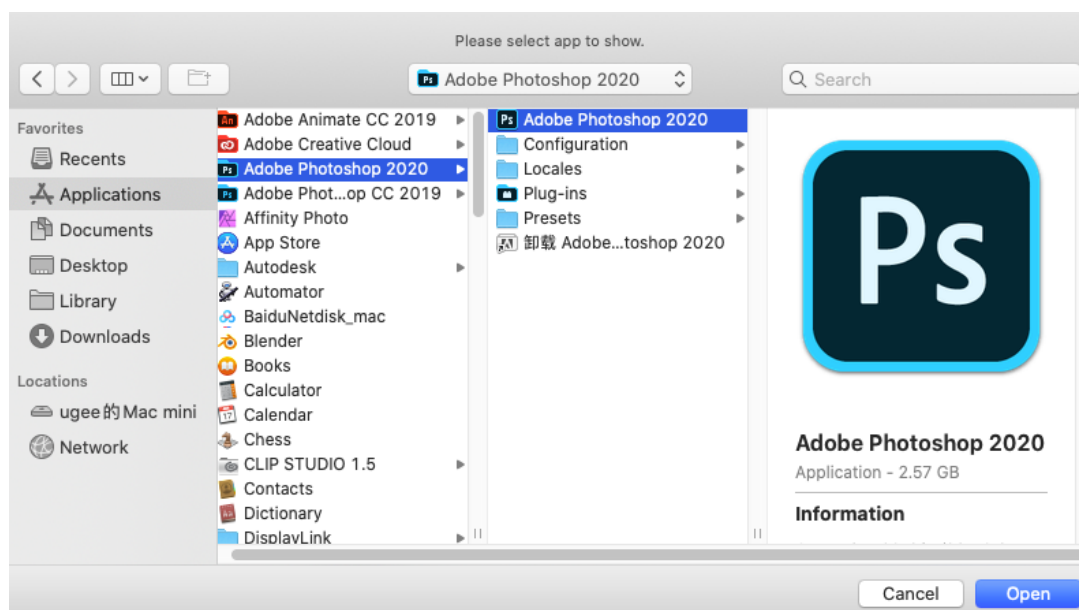


図 4-33: プログラムの選択

- c. エクスプレスキーの設定タブに戻り、ソフトウェアのアイコンをクリックして選択し、エクスプレスキーをカスタマイズします。終了したら、[OK] ボタンをクリックし、液晶ペンタブレット設定メニューを終了します。

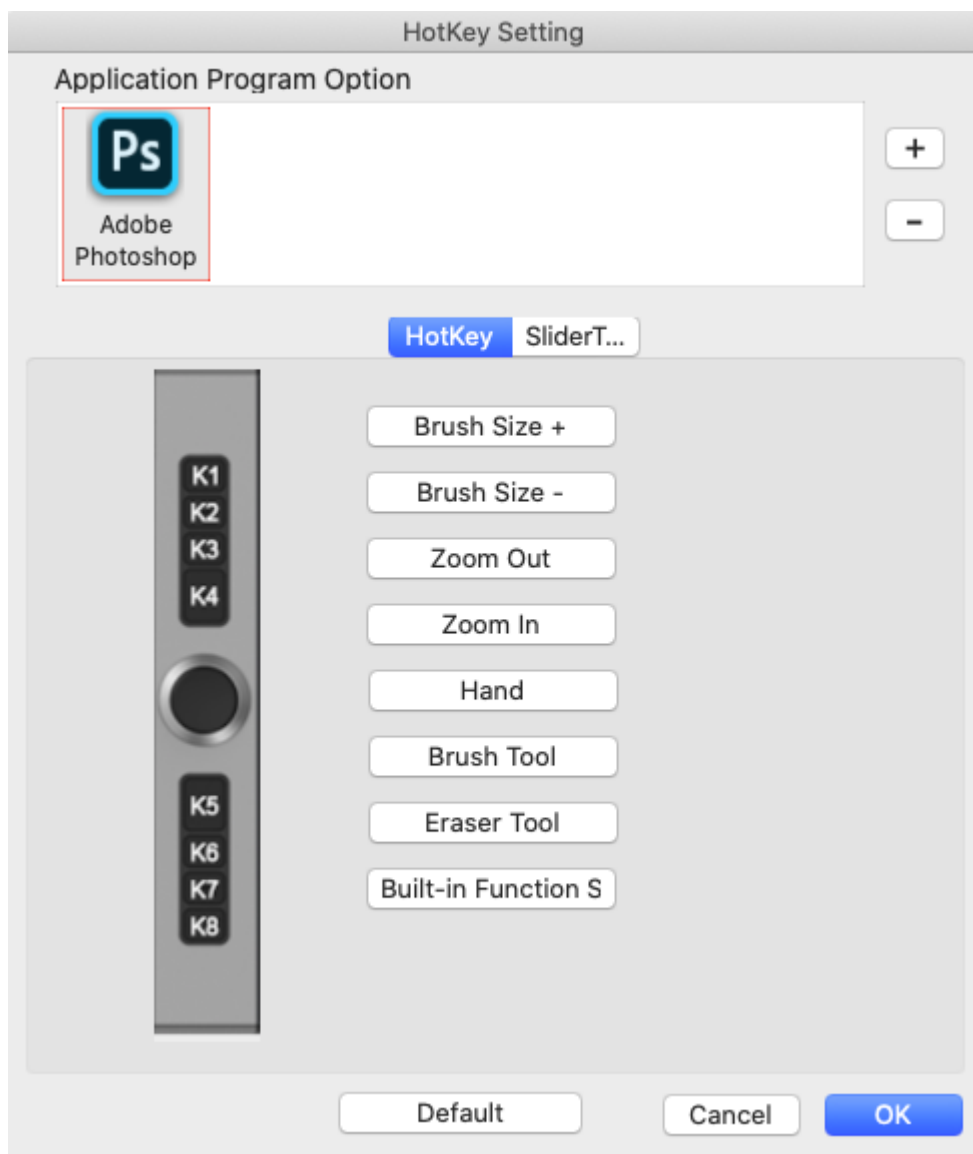


図 4-34: ホットキー

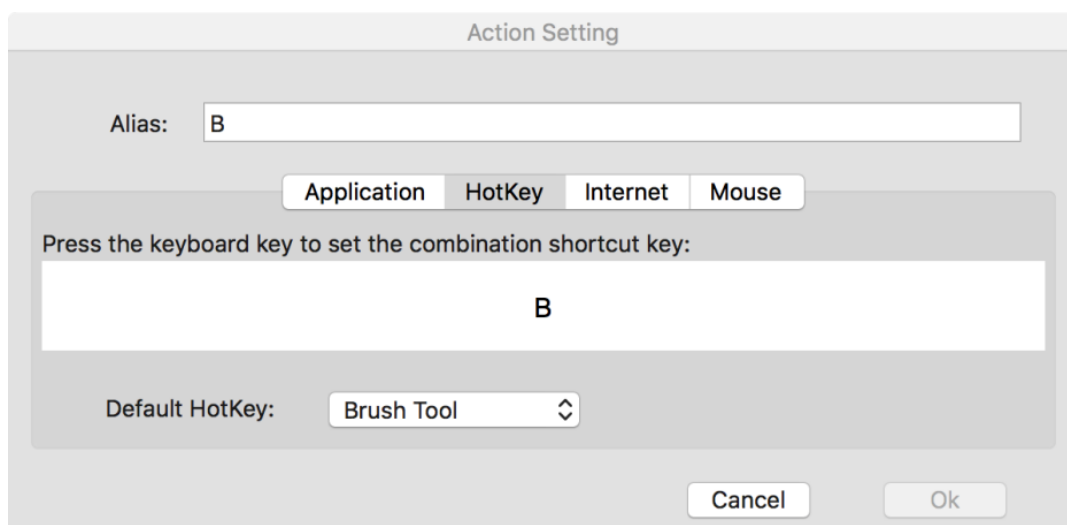


図 4-35: アクションの設定

ソフトウェア別にそれぞれのダイヤル式ホイールを設定することができます。

a. まずソフトウェアのアイコンをクリックし、ダイヤル式ホイール [S1] & [S2] タブへ移動します。

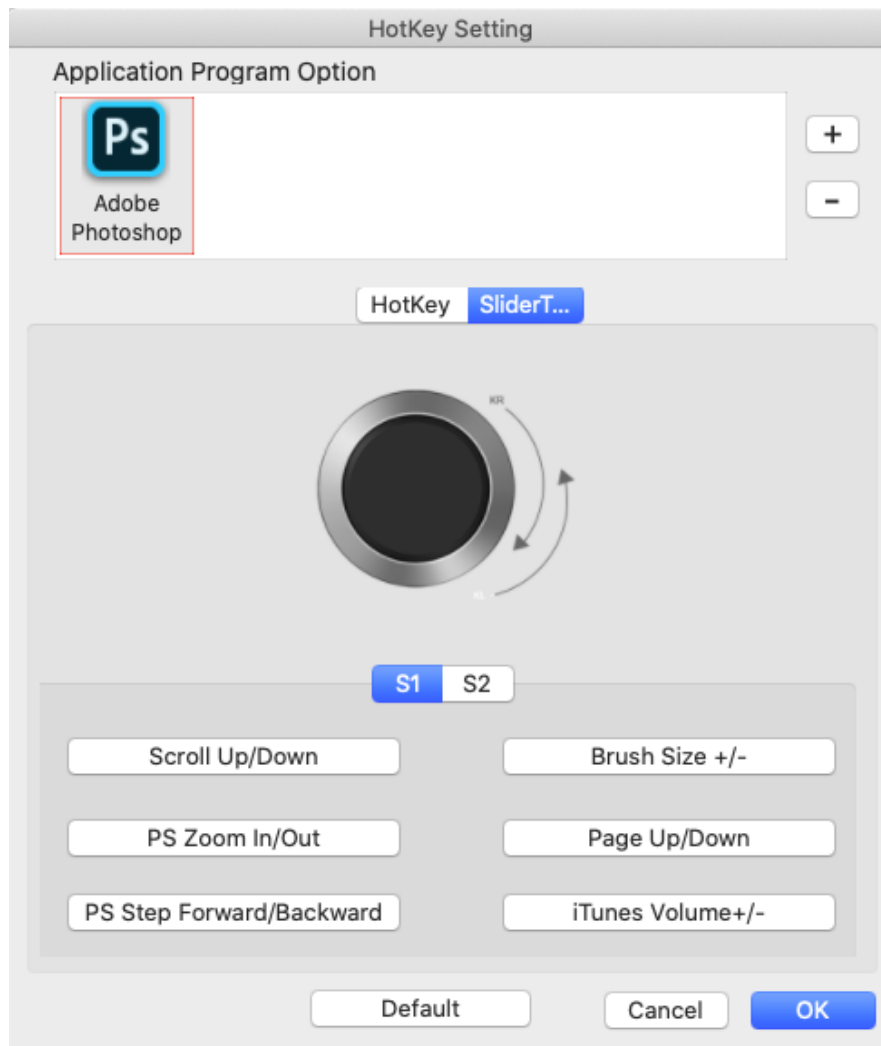


図 4-36: スライダー

b. 各ダイヤル式ホイールの機能をクリックしてください。

c. 設定タブで、例えば Ctrl+ や Ctrl- 等、「左のホットキー」と「右のホットキー」で別のエクスプレスキー機能を設定できます。

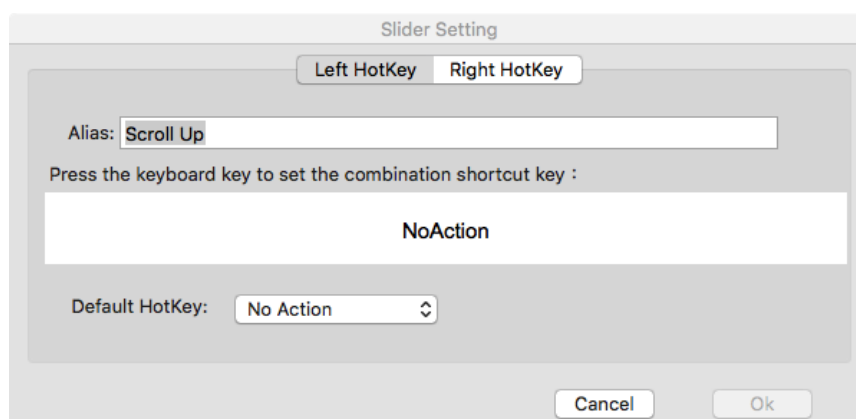


図 4-37: スライダーの設定

## 1.4. キャリブレーション

[キャリブレーション] タブでは、液晶ペンタブレットを校正して、表示画面を回転させることができます。

校正を行うには、[キャリブレーション] をクリックし、画面の指示に従ってください。

回転: このタブを使って、液晶ペンタブレット上の表示を回転することができます。

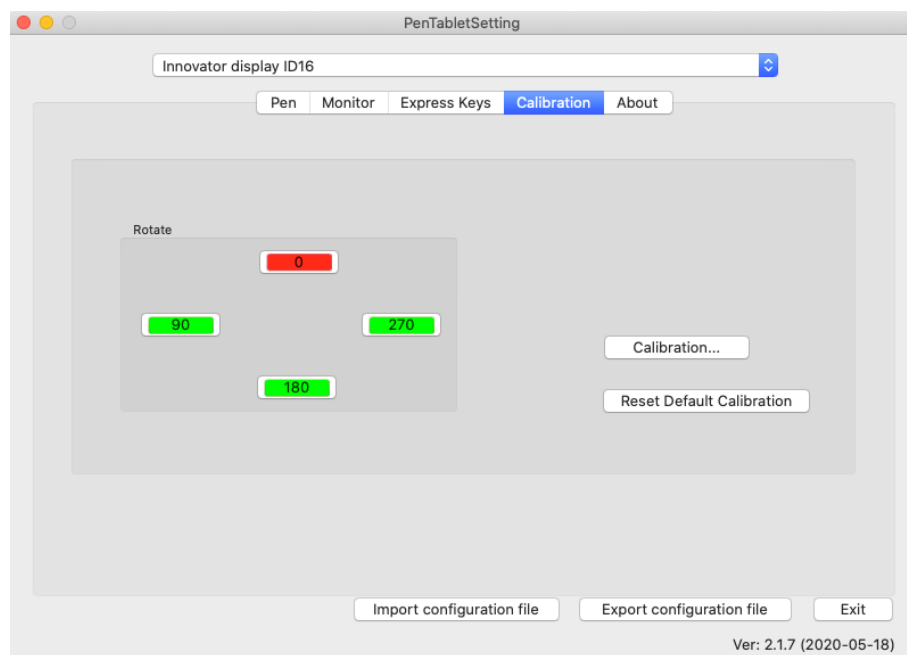


図 4-38: キャリブレーション

## 1.5. バージョン情報

現在ダウンロードされているドライバのバージョン情報が表示されます。

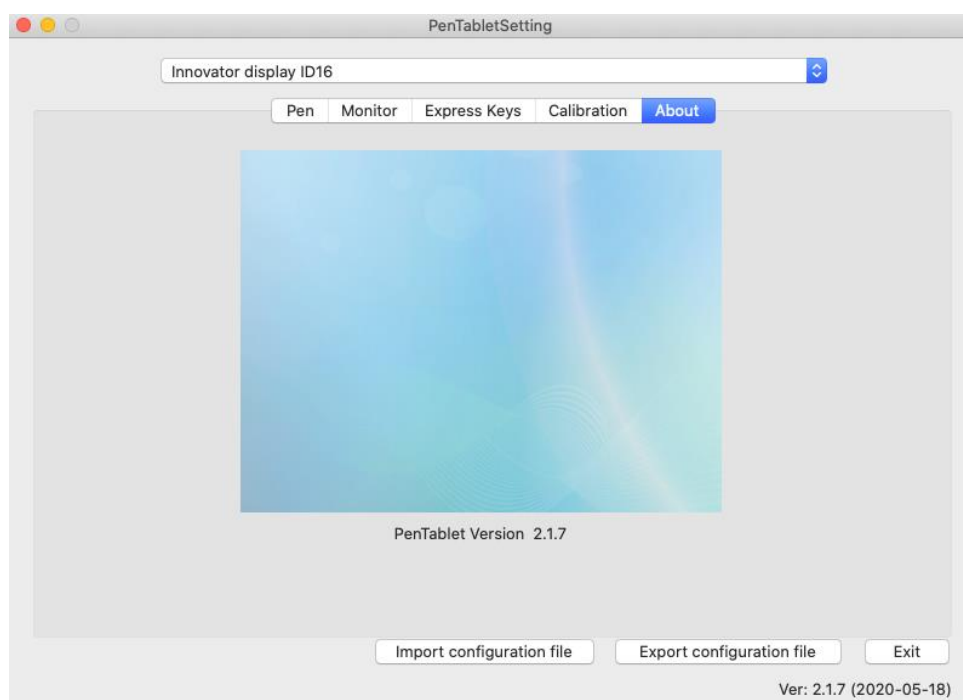


図 4-39: バージョン情報



## { V. ドライバのアンインストール }

### Windows

スタートメニューから、[設定] → [アプリと機能] を開きます。「Pentablet」を探し、「アンインストール」をクリックします。画面の指示に従い、ドライバをアンインストールします。

### Mac

[検索] → [アプリケーション] → [ペンタブレット] を開き、「ペンタブレットをアンインストール」をクリックします。画面の指示に従い、ドライバをアンインストールすることができます。

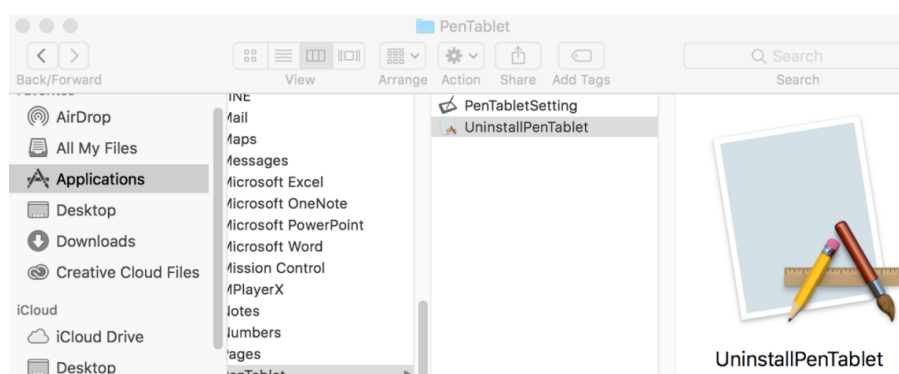


図 5-1: Mac ドライバのアンインストール

#### 注:

液晶ペンタブレットのドライバを再インストールする場合は、既存のドライバをアンインストールした後に必ずパソコンを再起動してください。

## { VI. よくある質問 }

### 1.最新の液晶ペンタブレット用ドライバはどこでダウンロードできますか？

最新版のドライバはXP-Pen 公式サイトからダウンロードできます ([www.xp-pen.jp](http://www.xp-pen.jp))。

### 2.スタイラスペンでカーソルを操作することができません。

- 液晶ペンタブレットをオンにして、ディスプレイが表示されるようにしてください。
- ドライバをもう一度インストールして、システムトレイに液晶ペンタブレットアイコンがないか確認してください。
- ドライバを開いて、筆圧テスト画面で筆圧をテストしてください。

- d. 筆圧が感知されない場合は、ドライバをアンインストールして再起動してください。パソコンのログインアカウントに管理者権限があることを確認してください。
- e. 液晶ペンタブレットはプラグアンドプレイに対応していますので、スタイラスペンの機能をテストしてからドライバを再インストールしてください。管理者権限がある場合、アンチウィルスソフトを無効にして、XP-Pen の公式サイトから最新版のドライバをダウンロードしてください。
- f. ダウンロードが完了したら、zip ファイルを展開して、「.exe」、「.dmg」または「.pkg」インストールファイルを実行してください。
- g. 液晶ペンタブレット設定をもう一度開き、ペンの筆圧が有効であることを確認してください。

### 3. 液晶ペンタブレットのドライバが正常にインストールされたことを確認するにはどうすればよいですか？

問題なくインストールされていれば、液晶ペンタブレットのドライバアイコン (  ) が画面右下のシステムトレイに表示されます (Windows OS)。ペン入力によってカーソル操作ができ、ドライバ上で筆圧感度が機能するようになります。

### 4. 描画ソフトウェアでペンの筆圧機能を使用できません。

- a. ご使用中の描画ソフトウェアが筆圧機能に対応しているか確認してください。
- b. 最新版のドライバがインストールされていることを確認してください。
- c. 液晶ペンタブレット設定を開き、ペンの筆圧機能を使用できるか確認してください。
- d. 「Windows Ink」機能を有効にして、[OK] ボタンをクリックして終了してください。描画ソフトウェアを再び開き、ペンの筆圧をテストしてください。
- e. この液晶ペンタブレット製品には描画ソフトウェアは含まれていません。

### 5. USB type-C ケーブルを液晶ペンタブレットの接続に使用できますか？

液晶ペンタブレットは USB type-C ケーブルに対応していません。接続には、付属品ボックスに含まれている USB 3-in-1 USB ケーブルをご使用ください。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

公式サイト: [www.xp-pen.jp](http://www.xp-pen.jp)

Email: [servicejp@xp-pen.com](mailto:servicejp@xp-pen.com)